

日隈市議 文書質問 働く場の男女平等たたず

日本共産党日隈市議団は、2020年予算に反対討論を行いました。予算は賛成多数で採択されましたが、請願は賛成少数で否決されました。

日本共産党は、3月議会に予定していた一般質問を文書で質問。働く場の男女平等、中学校の制服見直しについて、担当課から23日に文書での回答を受けました。

「市民意識調査」（昨年12月）では、職場で女性は「差別されていると思う」と答えた方が17・9%。

「雇用労働実態調査」では、正社員の男女の賃金格差が、年齢が上がるにしたがって格差が広がっています。

市は、職場で男女平等が改善されない要因として「女性が働く場における権利を認識していない」「女性の声が企業側に届いていない」と回答しています。しかし、「同一労働同一賃金」が今年4月から義務化され、企業側の責任が重く

市民意識調査で「差別されている」が18%



▼「どれを選んでも大丈夫」性差で悩まない制服
— 千葉県柏市立柏の葉中学校に導入された制服 —

3月議会 最終日 党市議団は2020年予算に反対討論

日本共産党日隈市議団は、2020年度当初予算案のうち、マイナンバーカードの押しつけと利活用を拡大する戸籍住民基本台帳費と、部落差別等解消推進事業費に反対しました。

日隈市議は「マイナンバーカード交付枚数率は全国平均で15%にどどまり制度は失敗。低迷するカード交付を無理やり普及させようとした空前の巨額を投じる異常事態となっている」と指摘。財源はすべて国庫支出金で市の持ち出しはありませんが、セキュリティは後回し、利活用策の拡大一辺倒で端末の普及やネットでの活用がすむことによって、危険性は高まるばかりです。

総務省は市町村のマイナンバー

辺野古への新基地建設の中止を求める請願に賛成討論を行いました。予算は賛成多数で採択されましたが、請願は賛成少数で否決されました。

日本共産党日隈市議団は、2020年度予算案に反対討論、沖縄

カーボンの発行体制の整備のために個人番号カード交付事業補助金を昨年の5倍に増やしています。また、21年3月からマイナンバーカードを健康保険証として使えるようにシステム改修を行います。

部落差別等解消推進事業費のうち、部落解放同盟大分県連合会日田市連絡協議会補助金170万円は、「補助金の適正化に関する

新基地建設中止の請願結果

共産	大谷 敏彰	○
市民クラブ	日隈 知重	○
溝口 千壽	○	
井上 正一郎	○	
梶原 信幸	○	
中島 章二	○	
安達 明成	●	
坂本 盛男	●	
財津 幹雄	●	
梅原 竜也	●	
岩見 泉哉	●	
佐藤 功	●	
原田 裕文	●	
宮崎 陽治	●	
高倉 貴子	○	
新世ひた	飯田 茂男	●
公明	石橋 邦彦	—
	居川 太城	●
	三苦 誠	●
	中野 哲朗	●
	松野 勝美	●
	坂本 茂	●

▲ ○は賛成、●は反対
議長は採決に不参加

明るい日田

No.1525
2020年
3月26日
発行者
日本共産党
西部地区
委員会
日田市中城町
6-29
Tel 24-2145

発売中
100円

憲法9条を変えて、
いいのですか（憲法会議・発行）

「戦争する自衛隊」にして

ガイドライン」にそつた予算計上とは認められません。日隈市議は「消耗品費として、会員が個別に読む解放新聞の購読料まで負担することとは、市が他の団体に補助するものにも例がない」「解放共闘会議に支出する負担金は、他の団体への迂回助成を可能とするガイドラインの拡大解釈」と指摘しました。これまで迂回助成を受けた団体についても、適正な補助金かどうかを判断して、市が別に補助する仕組みにガイドラインを見直す必要があります。